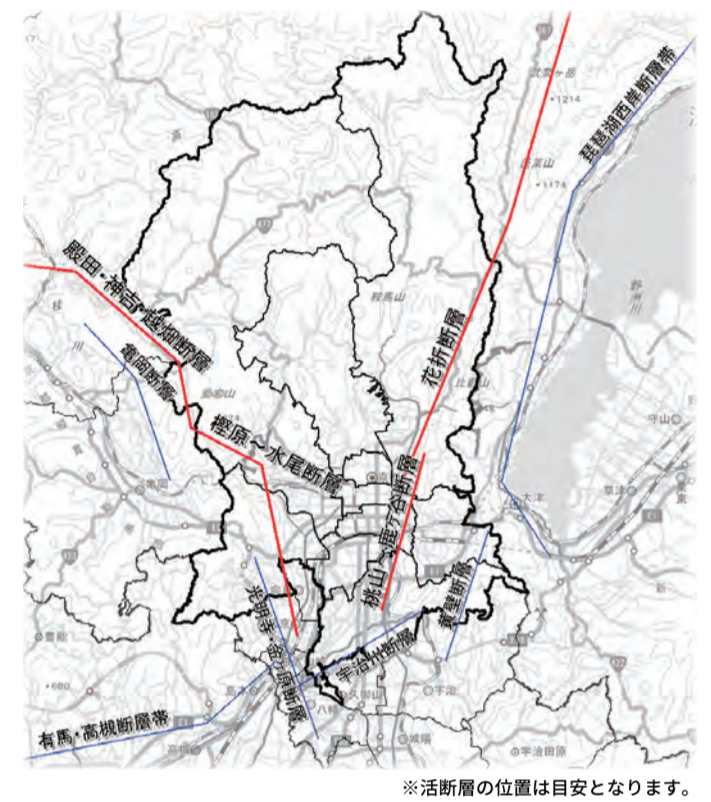


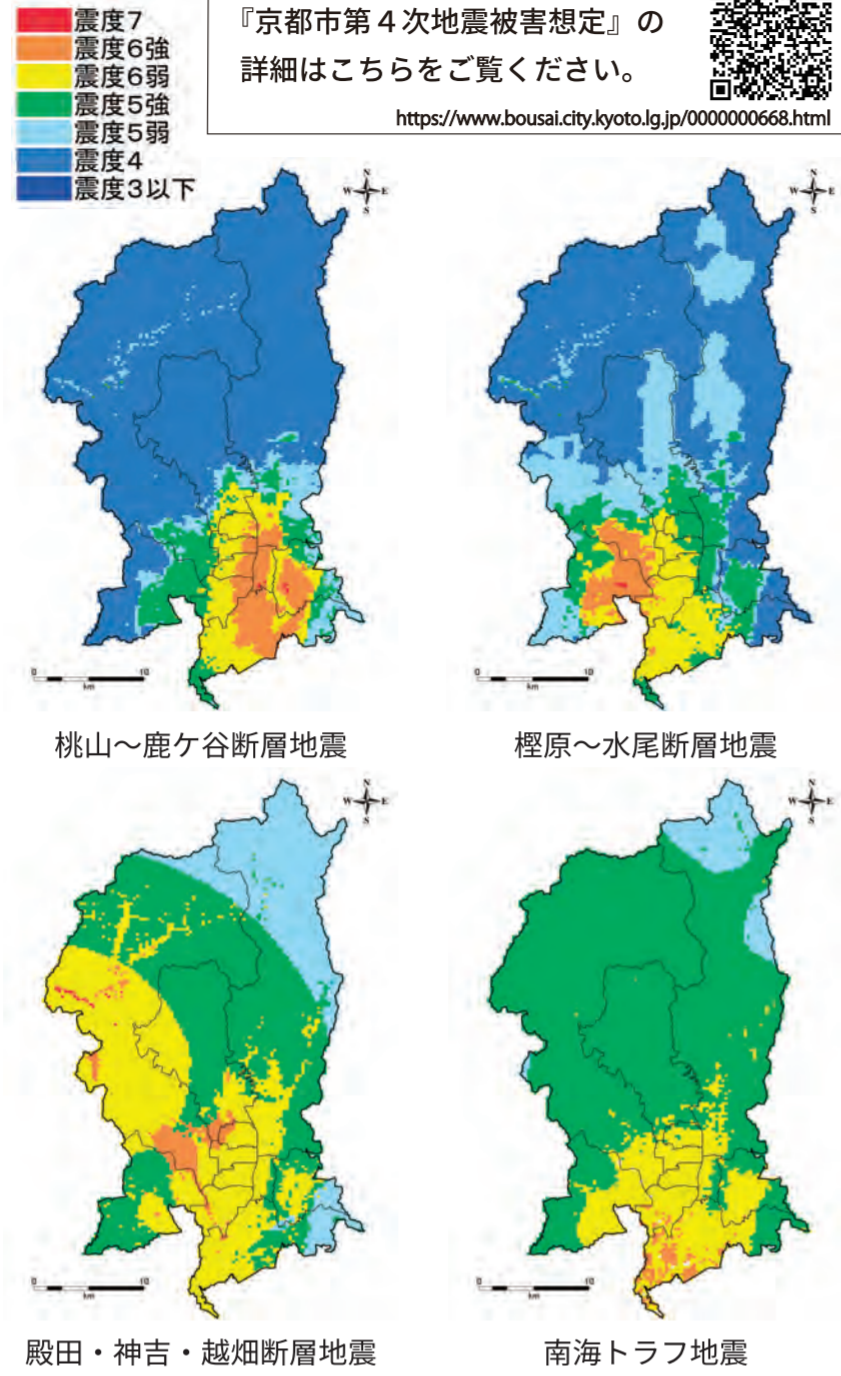
### 京都市に被害を及ぼす大きな地震

下の地図は、京都市周辺の活断層を示しています。『京都市第4次地震被害想定』では、京都市内で特に大きな被害が見込まれる4つの「内陸型地震（赤い線で示した活断層を震源とする地震）」と、今後30年以内に高い確率で発生するとされる「南海トラフ地震」を対象として、被害想定を行いました。

伏見区では、地図面に記載のとおり「花折断層地震」が、最も大きな被害をもたらすと想定されています。右の地図は、それ以外の地震が発生した場合の京都市内の震度分布を示しています。



(震度分布図)



『京都市第4次地震被害想定』の詳細はこちらをご覧ください。  
https://www.bousai.city.kyoto.lg.jp/0000000668.html

### もしもの災害に備えて

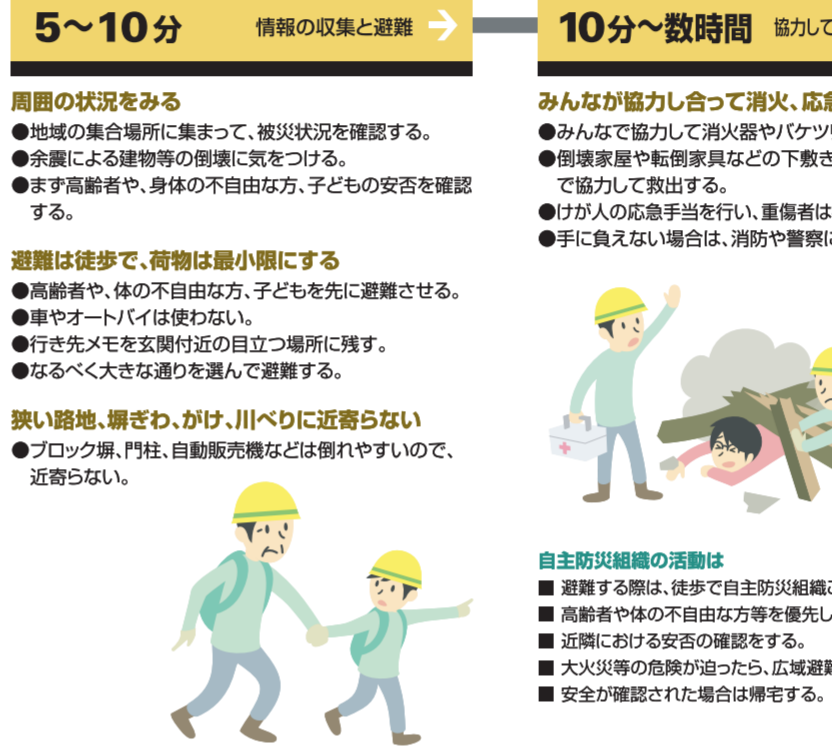
事前にご準備！  
我が家の防災行動計画  
マイ・タイムライン  
あらかじめ作成することで、災害に備えて自分自身が取るべき行動や、日頃からの備えを事前に確認できるスケジュール表です。



区役所、支所などで配布中  
防災ポータルサイトでも作成可能！  
https://www.bousai.city.kyoto.lg.jp/mytimeline/

### 地震が起きたら

大地震が起きても、あわてず冷静に行動することで、けがや火災から身を守ることができます。ふだんからどのような行動をとったらよいか考えておきましょう。



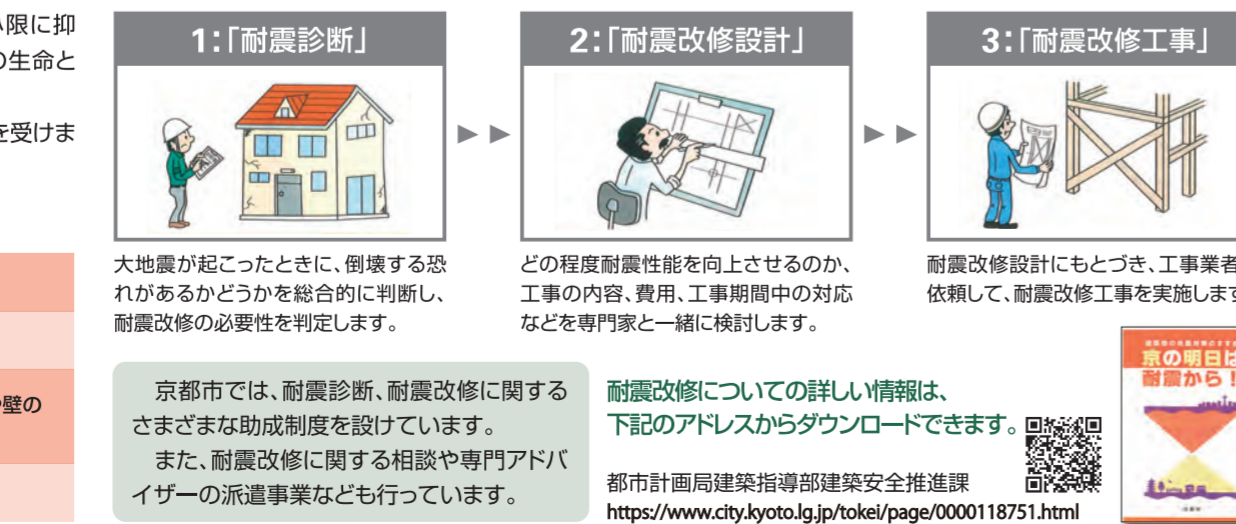
### 非常持出品

- いざという時のために、日頃から最小限の非常持出品を用意し、両手が空くリュックサックなどに入れておきましょう。また、準備した非常持出品を地域の防災訓練の際に活用しましょう。
- 一次持出品(すぐに必要なもの)
必ず必要となるもので、食料や水を3日分は用意しましょう。
3日分程度の食料や水
情報収集に必要なラジオ、携帯電話、バッテリー、夜間の避難に必要なライト
常備薬などの医薬品
- 二次持出品(避難生活に必要なもの)
救援物資が届くまでの間に必要となるもので、余裕があれば用意しましょう。
・非常用食料、水、生活用品など、5日間程度の避難生活に必要なもの

### 家具の転倒／落下物の防止対策

- 阪神・淡路大震災などの大地震による負傷者のけがの原因を調べた結果、40～50%の方が家具の転倒や落下物によりけがをされています。地震によるけがを防止するため、各家庭において家具の転倒や落下物の防止対策を行うことがたいへん重要です。
- 家具転倒防止器具などの設置例
L字型金具
●L字型をしており、家具の天板と壁の中の桎や鴨居などにネジで固定します。
ベルト・チェーンタイプ
●チェーンやベルト状の器具で家具の側板と壁の中の桎や鴨居などをネジ等で固定します。
つっぱり棒
●天井と家具の天板との間につっぱり棒を入れて固定します。
家具転倒防止板
●板状の器具を家具の前面下部に挟み込み、家具を壁にもたれかけさせるようにして転倒を防止します。

- 粘着マット
●粘着力や弾力のあるマットを、テレビや家具の下に敷き、固定します。
開き戸固定器具
●食器棚等の開き戸に掛金やチェーンなどを取り付け、地震の揺れによる扉の開放と食器の飛び出しを防ぎます。
ガラス飛散防止フィルム
●窓ガラスや食器棚のガラス面などに貼り付け、割れたガラスが飛び散るのを防ぎます。

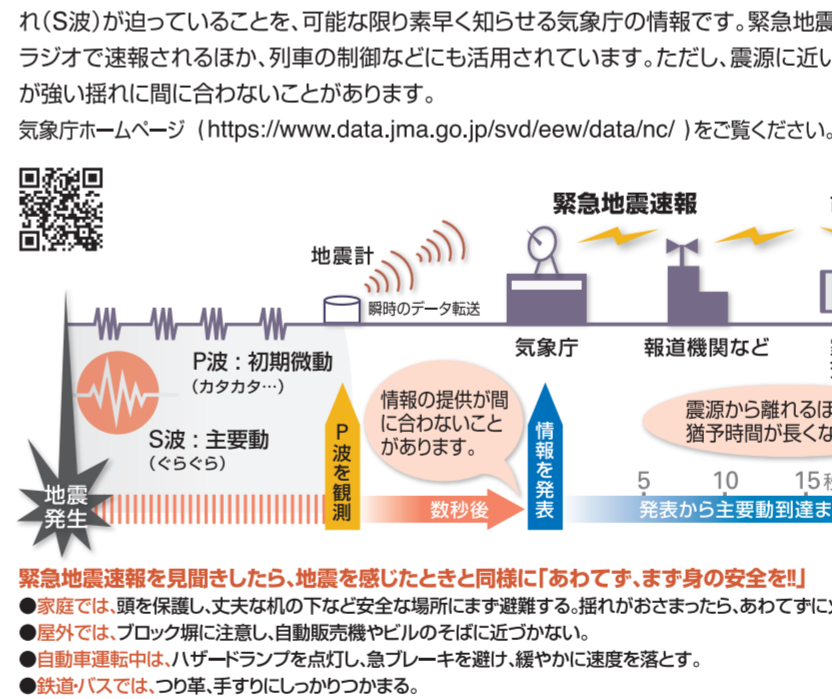


### 建物の耐震改修について

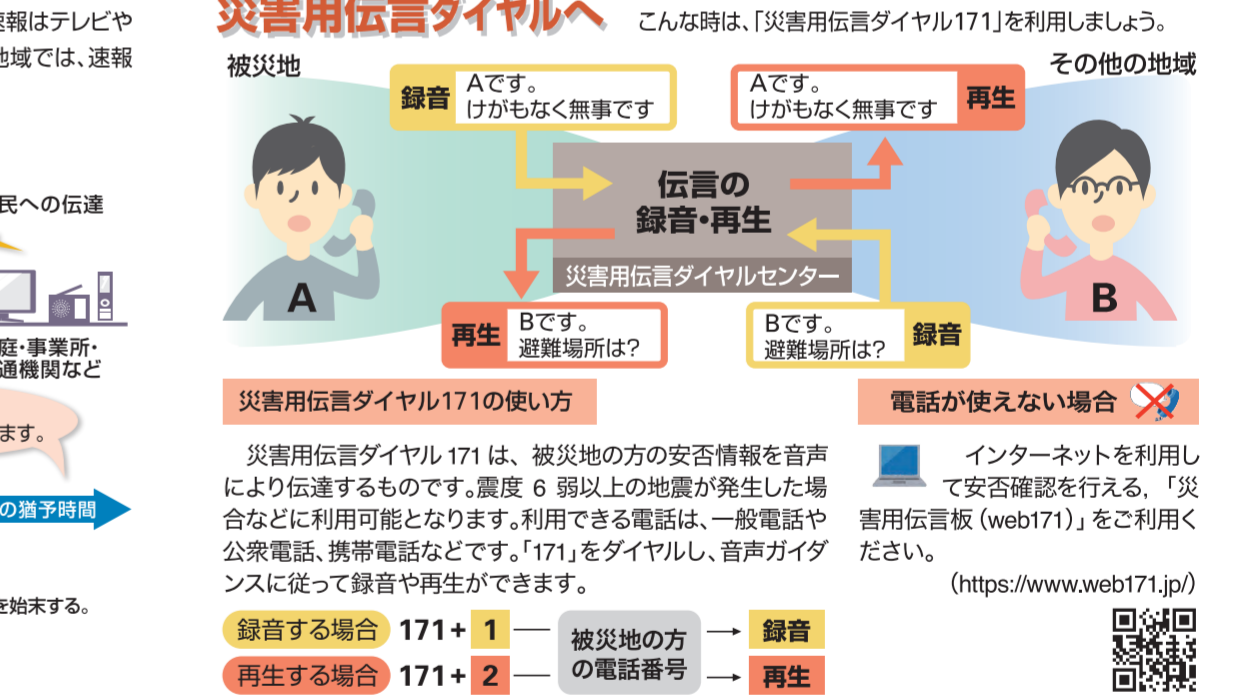
- 大地震による被害を最小限に抑え、あなたとあなたの家族の生命と財産を守るため、建物の耐震化を進めましょう。阪神・淡路大震災では、昭和56年以前に建てられた建物が、特に大きな被害を受けました。
- このような建物は、特に注意!!

  - 1 昭和56年以前に建てられた建築物
  - 2 平面形状のバランスが悪い建築物 (L字型、コの字型、極端に細長いなど)
  - 3 断面形状のバランスが悪い建築物 (1階が柱だけで壁がない、上下階で柱や壁の位置が大きくずれているなど)
  - 4 建築物の管理や補修が不十分で経年変化が著しい建築物

### 緊急地震速報について



### いざという時の情報



### 防災の知識を深める

- 防災ポータルサイト
ハザードマップや学区の情報だけでなく、次の情報も閲覧できます。
●マイ・タイムライン
●備蓄のすすめ
●帰宅困難者対策
●指定避難所一覧
●災害に備えた保険の加入
●ペット防災
●市内の浸水履歴
●被災者への支援情報

### 防災に関する相談

防災に関すること	伏見区役所 総務・防災担当	075 (611) 1295
防災に関すること	深草支所 総務・防災担当	075 (642) 3125
	醍醐支所 総務・防災担当	075 (571) 6105
	防災危機管理室	075 (222) 3210
消防に関すること	伏見消防署	075 (641) 5355
	醍醐消防分署	075 (571) 0474
危険宅地の防災	京都市消防局 (代表)	075 (231) 5311
	開発指導課	075 (222) 3558
建築物の防災・耐震診断、耐震改修	建築安全推進課	075 (222) 3613
すまいる耐震相談	京(みやこ)安心すまいるセンター	075 (744) 1631
生活相談に関すること	伏見区役所 生活福祉課	075 (611) 2269
	深草支所 生活福祉課	075 (642) 3493
	醍醐支所 生活福祉課	075 (571) 6199